

# kWhモニタリング（対象期間: 6/28～8/14）の結果

- 今後、平年並で需要が推移すると、kWh余力は8月13日に最小となる見込み。その値は **10,125百万kWh** であり、これは、対象期間の平均電力消費量の**約4日分**に相当。
- 厳気象ベースで需要が推移すると、kWh余力は、8月13日に**4,856百万kWh**となる見込み。これは、対象期間の平均電力消費量の**約2日分**に相当。
- 現時点で、燃料在庫の観点からはひっ迫の恐れはないが、需要の増加や、原発・石炭発電等のベースロード電源の計画外停止により状況が変化する可能性があり、今後も動向を注視していく。

